

第3回iCASフォーラム

導電性接着剤に関する標準化事業 平成22年度活動成果報告 《わが国からの国際規格提案／ISO TC61で審議開始》

■主催：導電性接着剤標準化（iCAS）委員会

■担当部署：コンシューマ・プロダクツ部

■参加者数：95名

概要

当協会の導電性接着剤標準化（iCAS）委員会は、平成20年度からNEDOプロジェクト「導電性接着剤に関する標準化事業」に取り組み、標準化に向けたロードマップの作成、必要に応じたデータ収集、分析、規格原案の作成及び国際標準化提案を目指して活動を推進しております。

3年目の活動として導電性接着剤実装信頼性の標準的評価方法について、わが国から積極的な提案を進めた結果、ISO TC61で国際標準化にむけた審議が開始される画期的な展開となりました。通常、一つの国際規格を提案し、審議に至るまでには非常に大変でしたが、本プロジェクトでは、わが国からの積極的な情報発信と国際標準化の必要性を関係方面に啓発の賜であると

ともに、賛同者を多く得られた結果だと言えます。

本プロジェクトのチャレンジは、導電性接着剤実装信頼性の標準的評価方法の確立を求めることですが、「ものづくり」を目指す重要な技術として、わが国から先進的に情報発信することにより、導電性接着剤の新たな可能性の探求とその応用を図ることで新しいマーケット展開が期待されます。

前回のアンケート結果も、年々導電性接着剤への期待感が大きくなっている結果となっております。標準化推進は本プロジェクトの情報発信による公開が必須であり、今回は幅広い分野の方々に周知を行うため、以下のプログラムで開催いたしました。

プログラム

○「プロジェクト概要」

iCAS委員会委員長／大阪大学 産業科学研究所 教授 菅沼克昭 氏

○「標準化検討WG活動報告」

WG1 〈実装プロセス試験〉

iCAS WG1 / ユニサイエンスタケウチ 竹内 誠 氏

WG2 〈材料特性試験〉

iCAS WG2 / (株)デンソー 新帯 亮 氏

WG3 〈熱伝導試験〉

iCAS WG3 / 三菱電機(株) 柳浦 聡 氏

WG4 〈環境試験方法及び条件の検討〉

iCAS WG4 / (財)日本電子部品信頼性センター 佐々木喜七 氏

WG5 〈規格／標準化〉

iCAS WG5 / NPO法人接着剤、接着評価技術研究会 小野昌孝 氏

○「調査報告」

海外調査

接着技術アドバイザー 岩田立男 氏

昨年度アンケート調査結果

エスペック(株) 田中浩和 氏

○「大学成果報告 基礎研究・基礎メカニズムの解析」

衝撃強さ試験

大阪大学 産業科学研究所 教授 菅沼克昭 氏

高周波伝送特性試験

明星大学 名誉教授 大塚寛治 氏

せん断強さ試験

芝浦工業大学 准教授 刈谷義治 氏

